

1.11.25

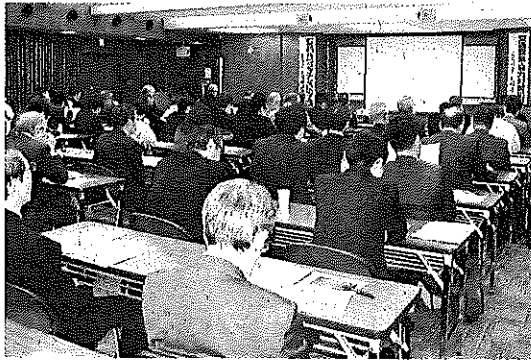
交通安全対策を

札幌建協がセミナー

札幌建設業協会（岩田圭剛会長）は22日、札幌市内の北海道建設会館でCSRやコンプライアンス、交通安全に関するセミナーを開いた。会員企業から90人が受講し、急増する交通死亡事故の防止に向け、交通安全対策などを学んだ。

同建協の総務委員会（坂敏弘委員長）と交通安全・暴力対策委員会（竹田邦治委員長）が合同で開催した。

北海道交通安全推進委員会の加門清事務局次長が、交通安全対策の最近



このほか、石狩振興局環境生活課の由水正明主幹が建設工事での産業廃棄物の処理責任、前田泰則税理士事務所の前田泰則所長が消費税率の改正についてそれぞれ講

の情勢について講話した。ことしの道内交通事故死者数はここ最近で急増し、10月は1カ月で21人を記録。21日現在で135人になる。道や道警は道民に向け2回にわたり緊急メッセージを発信した。

加門次長は企業の交通安全教育で、事故の多い場所や年齢層などのリスク分析が重要とし、その結果を反映して社員に教育するよう求めた。

このほか、石狩振興局環境生活課の由水正明主幹が建設工事での産業廃棄物の処理責任、前田泰則税理士事務所の前田泰則所長が消費税率の改正についてそれぞれ講

札幌建協総務委など セミナー開催 建設業の交通安全対策を 産廃の法令を学ぶ



アルコールに関する正しい基礎知識を習得した

を促す取組を求めた。

このほか、石狩振興局環境生活課の由水正明主幹が「建設工事における産業廃棄物の処理責任、税理士の前田泰則氏が「消費税率の改正とその留意事項」、建設業福祉共

済団の北川秀樹事業推進部副部長が「法定外労災補償制度・建設共済保険」を演題に手順やポイント、制度の中身について解説した。

12月4日パトロール

網走建管工事連協

【網走発】網走建管工事安全連絡協議会（宮田博行会長）は、12月4日午前9時から2019年度安全パトロールを開催する。

北海道通信

1.11.25

札幌建設業協会（岩田圭剛会長）の総務委員会（坂敏弘委員長）と交通安全・暴力対策委員会（竹田邦治委員長）は22日、CSR・コンプライアンスおよび交通安全関連セミナーを開催した。会員企業から90人が参加。講話では、北海道交通安全推進委員会の加門清事務局次長が交通安全対策の有効な手立てとして、交通ヒヤリマップの取組を求めた。

札幌建設業協会の副会長は、創立100周年を機に協会が作成した行動宣言の中で「コンプライアンスと安全

また、交通死亡事故に関する2017年の厚労省調査で全体の25%を占める建設業の安全対策にも言及。交通ヒヤリマップの作成と活用を推奨し、運転中にヒヤリとした場所を地図に書き記し、他の運転者に注意